

# 記念祝賀会・御祝辞 次第

開宴のことば 東北地質調査業協会 理事長 早坂 功

お慶びのことば 東日本高速道路(株)東北支社 支局長 鹿島幹男 様  
(代理 技術部 部長 中西 勉様)  
(社) 日本地すべり学会東北支部 支部長 檜垣大助 様

来賓紹介

乾 杯 (社) 全国地質調査業協会連合会 副会長 福田久弥 様

祝 宴

閉会のことば 東北地質調査業協会 総務委員長 曾根 好徳



協会各理事より祝賀会に寄贈された東北各県の銘酒

## 開宴および御祝辞



祝賀会開宴で挨拶する早坂理事長



お慶びのことばを述べられる  
東日本高速道路(株)東北支社 鹿島支社長代理  
技術部 部長 中西 勉 様



お慶びのことばを述べられる  
(社) 日本地すべり学会東北支部 支部長 檜垣大助 様

# 御祝辞



東日本高速道路株式会社  
東北支社長 鹿島幹男

東北地質調査業協会の創立五十周年を心からお祝い申し上げます。  
貴協会が、この日を迎えられましたことは、歴代理事長をはじめ、会員皆様方の並々ならぬ御尽力の成果とお慶び申し上げます。  
また、平素より NEXCO 東日本の高速道路事業に対しまして、格別のご支援、ご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

貴協会の皆様方には、高速道路事業におきまして、計画段階から重要なパートナーとして専門の技術力を発揮していただいております。

東北地方の高速道路は、東北道をはじめとして、1,278 キロメートルに達しております。これらの高速道路を安全・安心・快適・便利にお客様にご利用いただけるように管理運営していくことが NEXCO 東日本東北支社の責務であります。

高速道路の管理運営におきましては、時としてゲリラ豪雨や地震など予見できない事象が発生することもあり、それらの事象の原因究明や対策の検討において、ジオドクターである協会会員の方々のご協力をいただくことで、高速道路の早期復旧や機能を確保することができており、改めて感謝申し上げます。

社会資本整備を取り巻く環境が大きく変化する中で、社会全体の貴協会に対する期待や求められる役割も変化してきているものと思われませんが、今後は、維持管理や防災の分野においても、これまで蓄積された技術や知識、人材などのストックを最大限に活用され、ジオドクターとして、さらなるご活躍を期待しております。

貴協会のますますのご発展を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

# 御祝辞



弘前大学農学生命科学部 教授

(社) 日本地すべり学会東北支部長 檜垣大助

この度は、東北地質調査業協会創立 50 周年まことにおめでとうございます。貴協会は、戦後の復興期から半世紀にわたる我が国の発展・変革の中で、社会資本整備や防災事業などを進めるのにまさに基盤となる地質の調査を実施されてきたと認識しております。このような活動が、複雑な地質構成に加え地震や火山活動が頻発し、豪雪や冷夏などの影響を受ける東北地方を今日の姿に発展させたと言っても過言ではないでしょう。

ご存知のように、東北地方の地質は、形成時代・環境も多種多様でその工学的性質もさまざまです。それに過去の地殻変動や地すべり・土石流・洪水などの土砂移動が重なって、おそらく世界有数の多様さを持っていると言えます。これが地形に反映され、土壌や地下水環境を複雑にし、結果的に東北の多様性の高い自然環境と文化を生み出す素地となったと考えています。人間活動や動植物が生きていくための土地環境を作っているのはその場所の地質であり、それは貴重な自然資源でもあります。過去を記録した地質を調査して、我々は将来の土地環境やその変化を予測することができます。つまり、この仕事は、地球環境課題への取り組みにおいて重要な役割を担っていると言えます。社会・経済の影響を受け地質調査業の事業実施も容易ならぬ状況ですが、次の世代を担う子供たちへの環境・防災教育やジオパーク活動の展開など東北の地質資源を活用した活動も期待されます。

一方、東北地方の自然環境は、まさに高い地質リスクを持っていると言えます。2008 年岩手・宮城内陸地震では、古いカルデラ堆積物の存在が地震による多大な土砂災害の一因と考えられています。新旧の火山と活構造が多数認められている東北地方では、同様のリスクを持つ場所があちこちにあると言えるでしょう。そして、激甚な自然災害が発生した時、被害を最小限に減らすには、自らも安全を確認しながら素早い現地調査活動をすることが必要です。地質調査技術者は、その技術と経験を持ってその任務を果たし減災に大きく貢献していくことができます。

地下を知って未来の地域・地球の環境を創造する地盤環境技術者の集団として、また災害時に大きな力を発揮するエキスパートを擁する組織として、東北地質調査業協会のさらなるご発展をお祈り申し上げます。

## 乾杯



全地連副会長 福田久様のご発声により一同乾杯



祝賀会開演

## アトラクション1



仙台すずめ踊り

## アトラクション2



### 演奏者紹介

#### 三絃小田島流 二代目 小田島徳旺

10歳の頃から三味線を学び、秋田三味線では秋田県の三味線第1人者といわれる初代小田島徳旺より手ほどきを受ける。

- 平成 8年 2代目小田島徳旺を襲名  
「クボタ民謡お国めぐり」  
レギュラー伴奏スタート  
津軽三味線全国大会団体の部で1位となる
- 平成 11年 郷土民謡全国大会器楽合奏優秀指導者賞
- 平成 18年 グラム公演  
小田島徳旺 30周年コンサート開催
- 平成 19年 ハワイ公演  
日中友好 35周年記念セレモニー出演（上海）
- 平成 20年 洞爺湖サミットレセプション出演



三味線 演奏

# 祝宴 (1)





## 祝宴 (2)



### 祝宴 (3)



## 祝宴 (4)



## 閉会



曾根総務委員長による閉会の挨拶と万歳三唱